

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年5月17日

【発行者名】 日本プロロジスリート投資法人

【代表者の役職氏名】 執行役員 坂下 雅弘

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内二丁目5番2号 三菱ビル

【事務連絡者氏名】 プロロジス・リート・マネジメント株式会社
取締役企画財務部長 戸田 淳

【電話番号】 03-6867-8585

【届出の対象とした募集
(売出)内国投資証券に
係る投資法人の名称】 日本プロロジスリート投資法人

【届出の対象とした募集
(売出)内国投資証券の
形態及び金額】 形態：投資証券
発行価額の総額：一般募集 43,218,000,000円
売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し
3,719,000,000円

(注1) 発行価額の総額は、平成25年5月14日(火)現在の株式会社東京証券取引所における本投資法人の投資口の普通取引の終値を基準として算出した見込額です。

ただし、今回の一般募集の方法は、引受人が発行価額にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額(発行価格)で一般募集を行うため、一般募集における発行価格の総額は、上記の金額とは異なります。

(注2) 売出価額の総額は、平成25年5月14日(火)現在の株式会社東京証券取引所における本投資法人の投資口の普通取引の終値を基準として算出した見込額です。

安定操作に関する事項

1. 今回の募集及び売出しに伴い、本投資法人の発行する上場投資口について、市場価格の動向に応じ必要があるときは、金融商品取引法施行令第20条第1項に規定する安定操作取引が行われる場合があります。
2. 上記の場合に安定操作取引が行われる取引所金融商品市場を開設する金融商品取引所は、株式会社東京証券取引所です。

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年5月16日提出の有価証券届出書（同日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み）の記載事項のうち、本投資法人の指定する販売先であるプロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社及びPrologis Property Japan, Inc. 日本支店の状況等に関する事項を追加するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 内国投資証券（投資法人債券を除く。）

1 募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる国内一般募集）

（15） その他

② 申込みの方法等

第4 募集又は売出しに関する特別記載事項

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部【証券情報】

第1【内国投資証券（投資法人債券を除く。）】

1【募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる国内一般募集）】

(15)【その他】

② 申込みの方法等

<訂正前>

(前略)

(へ) 引受人は、本投資法人が指定する販売先として、Prologis, Inc. の間接的の子会社である、プロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社及びPrologis Property Japan, Inc. 日本支店に対し、国内一般募集の対象となる本投資口のうち、14,430口及び4,810口をそれぞれ販売する予定です。

<訂正後>

(前略)

(へ) 引受人は、本投資法人が指定する販売先として、Prologis, Inc. の間接的の子会社である、プロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社及びPrologis Property Japan, Inc. 日本支店 (以下、それぞれを又は両者を総称して「指定先」ということがあります。) に対し、国内一般募集の対象となる本投資口のうち、14,430口及び4,810口をそれぞれ販売する予定です。

指定先の状況等につきましては、後記「第4 募集又は売出しに関する特別記載事項 4 販売先の指定について」をご参照下さい。

第4【募集又は売出しに関する特別記載事項】

<訂正前>

(前略)

3 売却・追加発行の制限

(1)

(中略)

また、グローバル・オファリングに関し、プロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社及びPrologis Property Japan, Inc. 日本支店に、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社との間で、発行価格等決定日からグローバル・オファリングの受渡期日以降180日を経過する日までの期間、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、プロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社が国内一般募集において取得することを予定している本投資口（14,430口）及びPrologis Property Japan, Inc. 日本支店が国内一般募集において取得することを予定している本投資口（4,810口）の売却等（ただし、オーバーアロットメントによる売出しに伴うSMB C日興証券株式会社への本投資口の貸付け及びグリーンシューオプションの行使に基づくSMB C日興証券株式会社への本投資口の売却等を除きます。）を行わない旨を約するよう要請する予定です。

上記の場合において、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有する予定です。

(後略)

<訂正後>

(前略)

3 売却・追加発行の制限

(1) (中略)

また、グローバル・オファリングに関し、プロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社及びPrologis Property Japan, Inc.日本支店は、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社との間で、発行価格等決定日からグローバル・オファリングの受渡期日以降180日を経過する日までの期間、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、プロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社が国内一般募集において取得することを予定している本投資口（14,430口）及びPrologis Property Japan, Inc.日本支店が国内一般募集において取得することを予定している本投資口（4,810口）の売却等（ただし、オーバーアロットメントによる売出しに伴うSMB C日興証券株式会社への本投資口の貸付け及びグリーンシュエアオプションの行使に基づくSMB C日興証券株式会社への本投資口の売却等を除きます。）を行わない旨を合意します。

上記の場合において、ジョイント・グローバル・コーディネーター及び国内共同主幹事会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有します。

(中略)

4 販売先の指定について

(1) 指定先の状況

a. 指定先の概要	名称	プロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社	
	本店の所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 東京ビルディング	
	代表者の役職及び氏名	取締役 石田 英俊	
	資本金（平成25年5月17日現在）	100,000円	
	事業の内容	特定資産の流動化に係る業務及び付帯する業務	
	主たる出資者及びその出資比率	AMB Japan SF1 Pte. Ltd. 100%	
b. 本投資法人与指定先との関係	出資関係	本投資法人が保有している指定先の株式の数（平成25年5月17日現在）	—
		指定先が保有している本投資口の数（平成25年5月17日現在）	27,352口
	人事関係	本投資法人与指定先との間には、人事関係はありません。	
	資金関係	本投資法人与指定先との間には、資金関係はありません。	
	技術又は取引等の関係	本投資法人与指定先との間には、技術又は取引等の関係はありません。	

<p><u>c. 指定先の選定理由</u></p>	<p>プロロジス・グループ（その定義については、後記「<u>第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (1) 投資方針 ① 本投資法人の基本理念及び特徴 (イ) 本投資法人の基本理念</u>」をご参照下さい。）が他の投資主と本投資法人に共同出資することにより本投資法人の投資主の利益とプロロジス・グループの利益を共通化することは、本投資法人とプロロジス・グループとの不動産投資・運用における協働体制をより一層強固にすることにつながるとともに、本投資法人の投資主価値の中長期的な向上に資するものと、本投資法人は考えています。そのため、プロロジス・グループに属するプロロジス・プロパティ・ジャパン特定目的会社を指定先として選定しています。</p>
<p><u>d. 販売しようとする本投資口の数</u></p>	<p>14,430口</p>
<p><u>e. 投資口の保有方針</u></p>	<p>本投資法人、本資産運用会社、Prologis, Inc. 及び株式会社プロロジスの中で締結されたスポンサー・サポート契約において、Prologis, Inc. は、投資口を自ら保有する場合には、長期保有し、また指定先を含むプロロジス・グループが保有する場合には、長期保有させる意向であることを確認しています。</p>
<p><u>f. 払込みに要する資金等の状況</u></p>	<p>本投資法人は、指定先がプロロジス・グループからの関係会社間借入れによる資金で払込みを行う予定である旨、及びプロロジス・グループが開示している財務状況を確認することにより、指定先が上記14,430口の払込みに要する資金を有していると判断しています。</p>
<p><u>g. 指定先の実態</u></p>	<p>指定先は、ニューヨーク証券取引所の上場会社であるPrologis, Inc. の間接的子会社です。本投資法人は指定先より、反社会的勢力等とは一切関係がない旨の説明を受けており、これらを踏まえ指定先が反社会的勢力等との関係を有していないものと判断しております。</p>

a. 指定先の概要	名称	Prologis Property Japan, Inc. 日本支店	
	本店の所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 東京ビルディング	
	代表者の役職及び氏名	日本における代表者 稲田 秀	
	資本金（平成25年5月17日現在）	0.3594米ドル	
	事業の内容	不動産関連業務、資産運用、その他の付帯する業務	
	主たる出資者及びその出資比率	Headlands Realty Corporation 100%	
b. 本投資法 人と指定先 との関係	出資関係	本投資法人が保有している指定先の株式の数（平成25年5月17日現在）	—
		指定先が保有している本投資口の数（平成25年5月17日現在）	—
	人事関係	本投資法人と指定先との間には、人事関係はありません。	
	資金関係	本投資法人と指定先との間には、資金関係はありません。	
	技術又は取引等の関係	本投資法人と指定先との間には、技術又は取引等の関係はありません。	
c. 指定先の選定理由	プロロジス・グループが他の投資主と本投資法人に共同出資することにより本投資法人の投資主の利益とプロロジス・グループの利益を共通化することは、本投資法人とプロロジス・グループとの不動産投資・運用における協働体制をより一層強固にすることにつながるとともに、本投資法人の投資主価値の中長期的な向上に資するものと、本投資法人は考えています。そのため、プロロジス・グループに属するPrologis Property Japan, Inc. 日本支店を指定先として選定しています。		
d. 販売しようとする本投資口の数	4,810口		
e. 投資口の保有方針	本投資法人、本資産運用会社、Prologis, Inc. 及び株式会社プロロジスの中で締結されたスポンサー・サポート契約において、Prologis, Inc. は、投資口を自ら保有する場合には、長期保有し、また指定先を含むプロロジス・グループが保有する場合には、長期保有させる意向であることを確認しています。ただし、SMB C日興証券株式会社によってオーバーアロットメントによる売出しが行われ、これに関連して、指定先がSMB C日興証券株式会社に付与する予定であるグリーンシューオプションが行使された場合には、その限りにおいて指定先による本投資口の保有が終了することとなります。前記「2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。		
f. 払込みに要する資金等の状況	本投資法人は、指定先がプロロジス・グループからの関係会社間借入れによる資金で払込みを行う予定である旨、及びプロロジス・グループが開示している財務状況を確認することにより、指定先が上記4,810口の払込みに要する資金を有していると判断しています。		

<u>g. 指定先の実態</u>	指定先は、ニューヨーク証券取引所の上場会社である <u>Prologis, Inc.</u> の間接的の子会社です。本投資法人は指定先より、反社会的勢力等とは一切関係がない旨の説明を受けており、これらを踏まえ指定先が反社会的勢力等との関係を有していないものと判断しております。
------------------	--

(2) 投資口の譲渡制限

指定先は、グローバル・オフリングに関して、一定期間本投資口の売却等を行わない旨を合意しています。その内容につきましては、前記「3 売却・追加発行の制限 (1)」をご参照下さい。

(3) 発行条件に関する事項

国内一般募集における本投資口の一部を指定先に販売するものであり、指定先への販売は国内一般募集における発行価格にて行われるため、指定先に対して特に有利な条件には該当しません。

(4) 本募集後の主要な投資主の状況

氏名又は名称	住所	所有投資口数 (口)	総議決権数 に対する所有議決権数 の割合(%)	本募集後の 所有投資口 数(口)	本募集後の 総議決権数 に対する所有議決権数 の割合(%)
<u>プロロジス・プロパティ・ ジャパン特定目的会社</u>	<u>東京都千代田区丸の内二丁目7 番3号 東京ビルディング</u>	<u>27,352</u>	<u>15.0</u>	<u>41,782</u>	<u>15.0</u>
<u>Prologis Property Japan, Inc. 日本支店(注4)</u>	<u>東京都千代田区丸の内二丁目7 番3号 東京ビルディング</u>	<u>0</u>	<u>二</u>	<u>4,810</u>	<u>1.7</u>

(注1) 本投資法人の設立時以降本書の日付現在まで、振替法に基づく総投資主通知を受けていませんので、指定先の保有状況についてのみ記載しています。なお、平成25年4月末日現在、後記「第二部 ファンドの情報 第1 ファンドの状況 1 投資法人の概況 (6) 主な投資主の状況(注2)」に記載の大量保有報告書の変更報告書及び大量保有報告書が提出されています。

(注2) 所有投資口数及び総議決権数に対する所有議決権数の割合は平成25年5月17日現在の数値を記載しています。また、総議決権数に対する所有議決権数の割合及び本募集後の総議決権数に対する所有議決権数の割合は、小数第2位を四捨五入して記載しています。

(注3) 本募集後の所有投資口数及び本募集後の総議決権数に対する所有議決権数の割合は、平成25年5月17日現在の所有投資口数及び総議決権数に本募集による増加分を加味しています。

(注4) SMB C日興証券株式会社によってオーバーアロットメントによる売出しが行われ、これに関連して、Prologis Property Japan, Inc. 日本支店がSMB C日興証券株式会社に付与する予定であるグリーンシュエーションが行使された場合には、グリーンシュエーションが行使された本投資口について、Prologis Property Japan, Inc. 日本支店による保有が終了することとなります。

(5) 投資口併合等の予定の有無及び内容

該当事項はありません。

(6) その他参考になる事項

該当事項はありません。